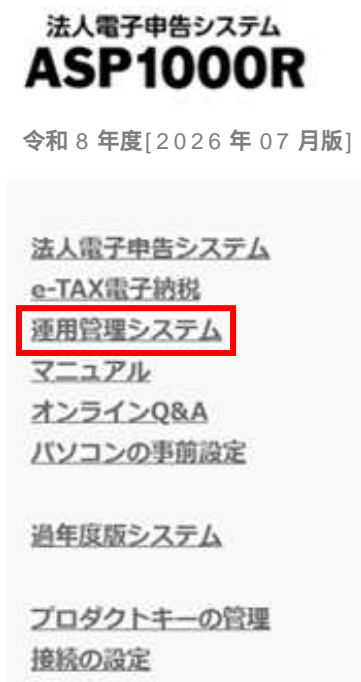


1. システムの更新方法の設定

下記作業は、前事業年度の確定申告が完了した後に実施をお願いいたします。

(1) 「運用管理システム」のリンクをクリックします。



(2) 運用管理システムのメニュー画面で、左下の「システムの更新方法の設定（更新予定日の登録）」をクリックします。



(3) 「システムの更新方法の設定」画面で、**最新のシステム年度**（例：令和8年度）を選択し、[F5 修正]ボタンをクリックします。

次に、更新方法を「常に最新版へ更新する（推奨）」に変更し、[OK]ボタンをクリックします。

システムの更新方法の設定

ファイル(F)

| 行 | システム年度 |
|---|--------|
| 1 | 令和8年度 |

(最新年度を選択)

版数情報

現在ご利用のシステム版数 :

最新のシステム版数 :

今後提供予定のシステム版数 :

更新方法

常に最新版へ更新する (推奨)

最新版へ更新する日付を指定する

令和 年 月 日

メールアドレス

一覧

| 氏名 | メールアドレス |
|----|---------|
|----|---------|

▲ 1. 提供開始日または指定された日付の午前5時から最新版をご利用できます。

2. 「最新版へ更新する日付を指定する」を選択している場合、指定された日付に基づき、利用可能な最新版のシステムに更新されます。

3. 当画面で設定した更新方法や更新日付等の情報が記載されたメールを、指定されたメールアドレスに送信します。一覧ボタンには、「11. ユーザ情報の登録」でメールアドレスを登録済み、かつ、運用管理システムを利用可能なユーザのみ表示されます。

♥ 処理を選択してください。

F2 前頁 F3 次頁 **F5 修正** F6メール再送信 F8 起動URL F10処理メニュー

(4) 上記対処が完了しましたら、[F10 処理メニュー]ボタンをクリックして画面を閉じ、運用管理システムを終了します。

以上でシステムの更新方法の変更が完了です。